

国立精神・神経医療研究センター職員の皆様へ

**ナショナルセンター職員における
新型コロナウイルス感染症の実態と要因に関する研究についての統合解析**

研究情報公開文書

本書は、国立精神・神経医療研究センターの職員の皆様を対象とした、『ナショナルセンター職員における新型コロナウイルス感染症の実態と要因に関する研究についての統合解析』についての情報公開文書です。本研究は、各ナショナルセンターで既に収集された、あるいはこれから収集されるデータを匿名化した上で事務局にて統合し、そのデータを研究班で分析するものです。この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身のデータを「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合、下記の研究問い合わせ担当者までお申し出ください。データを提供しない場合でも、何ら不利益を受けることはありません。

研究代表者

溝上哲也（国立健康危機管理研究機構 臨床研究センター 疫学・予防研究部・部長）

各 NC における研究責任者

井上真奈美（国立がん研究センター がん対策研究所 予防研究部・部長）

竹田和良（国立精神・神経疾患研究センター 情報管理・解析部 臨床研究計画・解析室・室長）

錦見昭彦（国立長寿医療研究センター バイオセーフティ管理室・室長）

西村邦宏（国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部・部長）

溝上哲也（国立健康危機管理研究機構 臨床研究センター 疫学・予防研究部・部長）

山口晃史（国立成育医療研究センター 女性総合診療センター女性内科診療部・部長）

1. この研究の対象となる方について

この研究のデータ提供の対象となる方は、本精神・神経医療研究センター（センター/機構）でこれまでに
行われた職員抗体調査に参加された方、あるいは今後参加される方です。本精神・神経医療研究センタ
ー（センター/機構）での該当する研究名及び研究責任者は以下の通りです。

研究名：国立精神・神経医療研究センター職員における新型コロナウイルス感染症の実態と要因に関す
観察研究（A2020-121）※2020～2024 年度調査

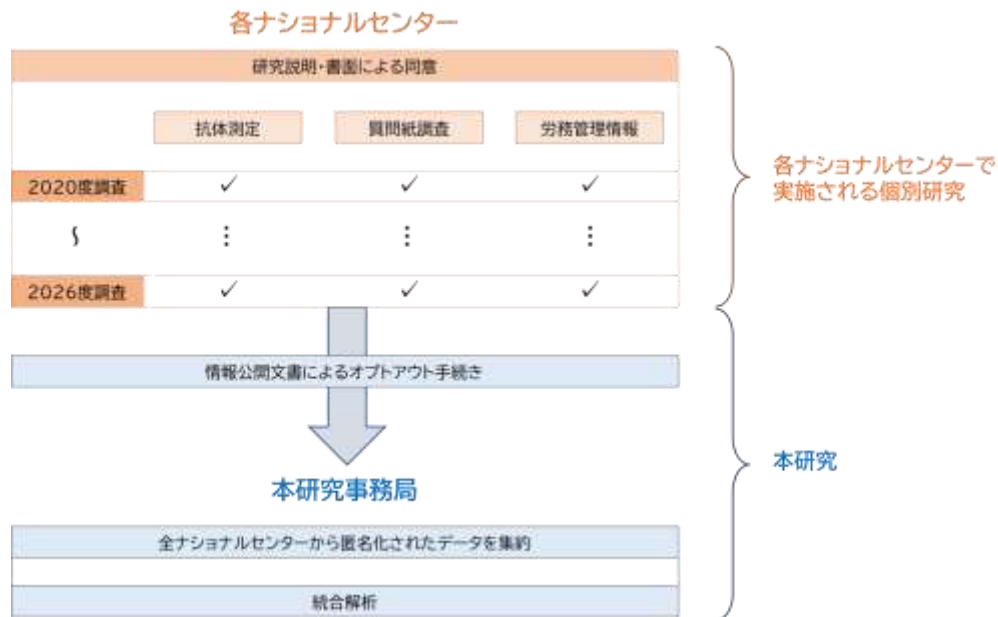
国立精神・神経医療研究センター職員における新型コロナウイルス感染症並びに感染後の実態と要
因に関する観察研究（B2025-046）※2025 年度以降の調査

研究責任者：竹田和良（国立精神・神経疾患研究センター 情報管理・解析部 臨床研究計画・解析室・
室長）

2. 研究の目的

- ナショナルセンター職員における COVID-19 拡大の推移を抗ヌクレオカプシドタンパク質抗体により明らか
にします。
- COVID-19 新規・再感染のリスクを規定する諸要因（ワクチン接種、感染既往、抗体価等）を調べま
す。
- 抗スパイクタンパク質抗体により集団免疫の推移をワクチン接種歴・感染歴別に記述します。
- コロナ後遺症の実態と仕事への影響（プレゼンディーズム・アブセンティーズム）を評価し、その修飾要因を
明らかにします。
- ウイズコロナ期におけるナショナルセンター職員のワークライフバランスと健康及び仕事への影響との関連を明
らかにします。
- COVID-19 蔓延期におけるナショナルセンター職員の心身の健康状況を把握し、その要因を調べます。
- 新型コロナ以外の感染性疾患（インフルエンザ等）の罹患状況とその影響を調べます。

3. 研究の方法



各ナショナルセンターでは 2020 年度から 2026 年度にかけて、調査が実施される予定です。各ナショナルセンターで実施される調査は、別途、個別研究として説明と同意取得が行われます。

本研究では、各ナショナルセンターで収集されたデータを匿名化し、研究事務局である国立健康危機管理研究機構で集約・統合し、そのデータを研究班として共同で解析します。

4. 研究の実施予定期間

倫理審査委員会承認・研究許可日から 2030 年 3 月 31 日まで

5. 研究の結果の公表と返却について

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表いたします。研究結果の発表に際しては統計処理をした結果のみを示し、個人が特定されることはありません。抗体陽性に関わる業務との関連を統計的に調べますが、個人や部署が同定される形で公表することなく、偏見、差別、待遇面への影響はありません。この研究の解析結果は研究段階のものであり、不正確なデータが多数混ざっているため、原則としてあなたにお伝えすることはありません。また、成果の公表後にデータの利用・提供の取り消しのお申し出があった場合は、ご対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

6. 研究組織・連絡先

この研究全体の責任者・研究組織は以下のとおりです。

研究代表者

溝上哲也（国立健康危機管理研究機構）

各 NC における研究責任者

井上真奈美（国立がん研究センター）

竹田和良（国立精神・神経疾患研究センター）

錦見昭彦（国立長寿医療研究センター）

西村邦宏（国立循環器病研究センター）
溝上哲也（国立健康危機管理研究機構）
山口晃史（国立成育医療研究センター）

この研究について何か知りたいことや、何か心配なことがありましたら、以下の研究相談担当者に遠慮なくおたずね下さい。

（相談窓口）

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
病院 臨床研究・教育研修部門 情報管理・解析部
TEL：042-341-2711（内線 3078）
研究責任者：竹田和良